

投資事業評価調書（新規）

部課室名	水産課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	水産課長 小西 一弘 (近藤 敬三)	内線	4163
------	-----	---------------------	--------------------------	----	------

事業種目	沿岸漁場整備開発事業	事業名	事業区間	総事業費	約5億円
		広域型増殖場造成事業	浜坂地区	内用地補償費	- 億円

所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
美方郡浜坂町地先			H14年度	H14年度	H16年度

事業の目的	事業内容
<p>日本海では、国連海洋法条約の発効、新日韓漁業協定の締結により排他的経済水域（EEZ）が設定され、今後、水産資源の維持培養と管理が極めて重要である。</p> <p>水産資源の維持培養を図るため、稚魚等の育成に適した増殖場の造成を行う。</p>	<p>対象生物：マダイ 増殖場造成：40ha (藻場造成、餌料培養礁、保護礁) 事業費内訳：国50%、県50%</p>

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>本事業は、次期水産基盤整備長期計画（H14～H18）において、県但馬海域の水産資源並びに漁業生産の維持増大を図るための主要な事業の一つとして位置づけられている。</p> <p>マダイは沿岸域の漁獲魚の中で高級魚として重要であり、地元の要望が強く、受益漁業者が38%を占める。</p> <p>漁業操業上障害とならない海域において、マダイの稚魚から幼魚が生息する水深が5～30m程度であることを考慮すると、最適な増殖場の面積は40haとなる。</p> <p>増殖場造成によって15.3トンの増産が期待され、地域活性化の貢献が大きい。</p>
(2)有効性・効率性	<p>投資効率は1.03であり、事業としての効果が期待できる。</p> <p>浜坂地区は一本釣、刺網等の沿岸漁業が盛んであり、増殖場の造成による漁業生産増大がより期待できる地区である。また、他の事業種目ではマダイ資源の増大は期待できない。</p> <p>地元漁業者、浜坂町の期待も大きく、事業実施時の協力を得ることができる。また、施設の維持管理を地元漁業団体に委託予定である。</p>
(3)環境適合性	<p>増殖場造成によって、藻場の造成や餌生物の増大が期待されるため、周辺海域の環境に悪影響を及ぼさない。</p> <p>また、沈設する構造物は、自然石、コンクリートブロック、鋼製魚礁であり、海中の水質・底質環境に悪影響を与えることはない。</p>
(4)優先性	

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
-------	------	------	---------------------